

めざす子ども像	井原市の魅力について地域の人や体験を通して知ったり、自分達で調べたりして、相手や目的に応じて発表の仕方を工夫しながら、木之子町の良さを伝えられる子ども				
学年・学期における探究課題	木之子町の地域の方と触れ合うことで、地域の魅力を知ったり、相手に応じて伝え方を工夫する力を育てる				
単元名	木之子サロンを訪問しよう（全20時間＝実施時期：9月～12月）				
単元のねらい	木之子町の地域の方と触れ合うことで、地域の魅力を知ったり、相手に応じて伝え方を工夫する力を育てる				
	課題設定	情報収集	整理・分析	まとめ・表現	
主な活動	木之子町の地域の方と触れ合おう。	話を聞く。 資料を読む。	触れ合う方法について話し合い、まとめる。	ふれ合い交流会を開く。	
仕掛け・工夫	もの	地域の人のお話	話を聞く。 資料を読む。	触れ合う方法について話し合い、まとめる。	ふれ合い交流会を開く。
	ひと		話を聞く。 資料を読む。	触れ合う方法について話し合い、まとめる。	ふれ合い交流会を開く。
	しごと（こと）				
	その他				
引き出した姿	いばら愛 <small>（郷土愛と当事者性）</small>	木之子町の人々の暮らしについて知る。	木之子町の人々の暮らしについて知る。		
	やり抜く力 <small>（向上心と忍耐力）</small>			内容を考えたり、役割を決めたりする。	
	まき込む力 <small>（発信力と協働性）</small>				ふれ合い交流会を開く。
アウトプットの工夫		調べたことを全体で共有し、お互いにコメントをする。			

◆ 実際に関連付けた教科・領域、学校行事等

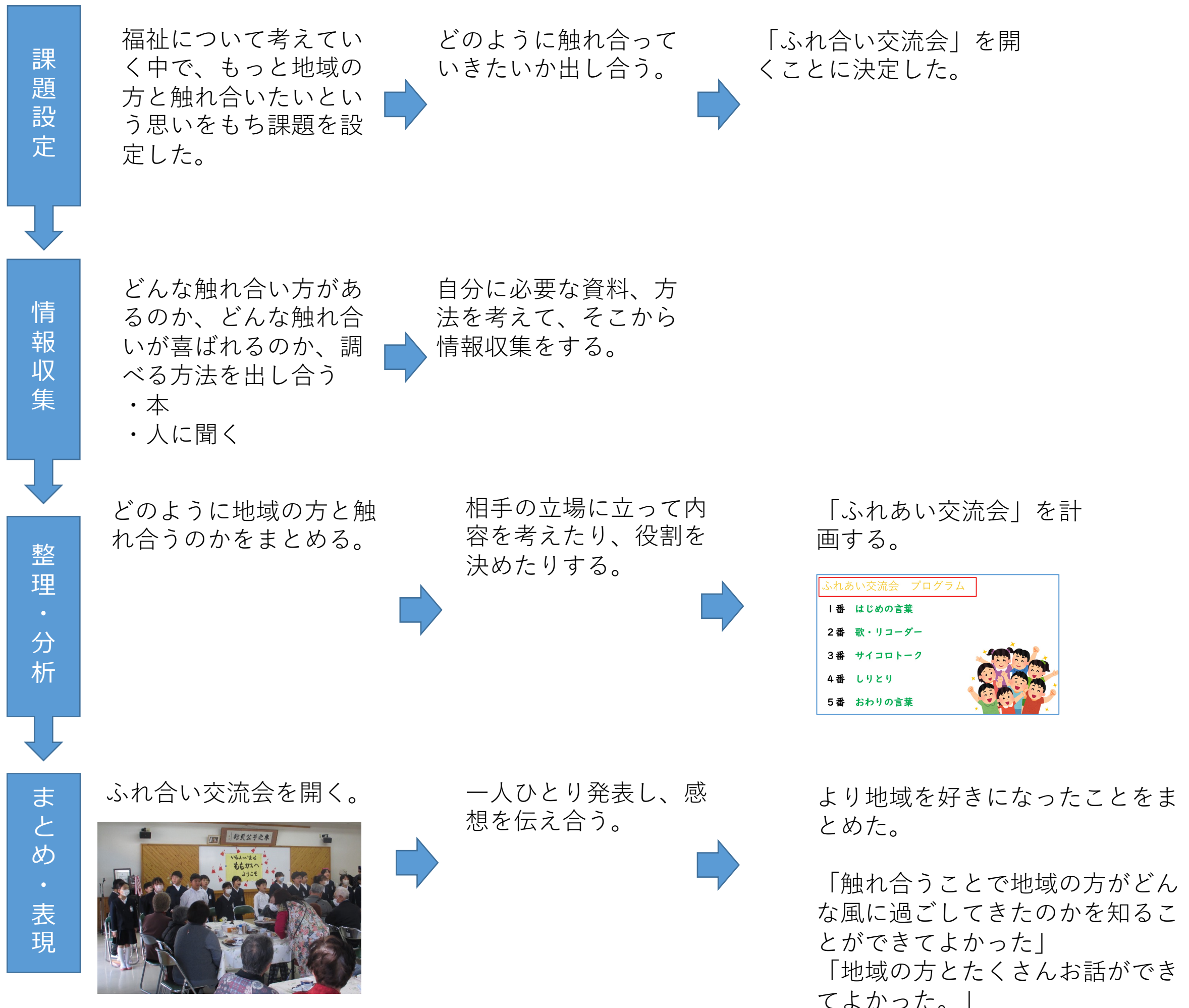
社会科「市のようにとくらしのうつりかわり」

◆ 実際に連携・接続・交流した他学年、他校（園）種、外部団体等

木之子公民館

〈R5〉木之子小学校・3年 単元名『木之子サロンを訪問しよう』の流れ（探究過程）と活動の実際 担当【岡 孝直】

◆単元のねらい「木之子町の地域の方と触れ合うことで、地域の魅力を知ったり、相手に応じて伝え方を工夫する力を育てる」



8 成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

○地域の方と触れ合うことで、より地域を好きになることができた。

△自分達で今後、地域の方とどのようにふれあっていきたいのかという視点をもつことができるとよかった。

☆今年度の内容を引き継ぎ、あらかじめ、どんな交流ができるのかを把握しておく計画が立てやすい。